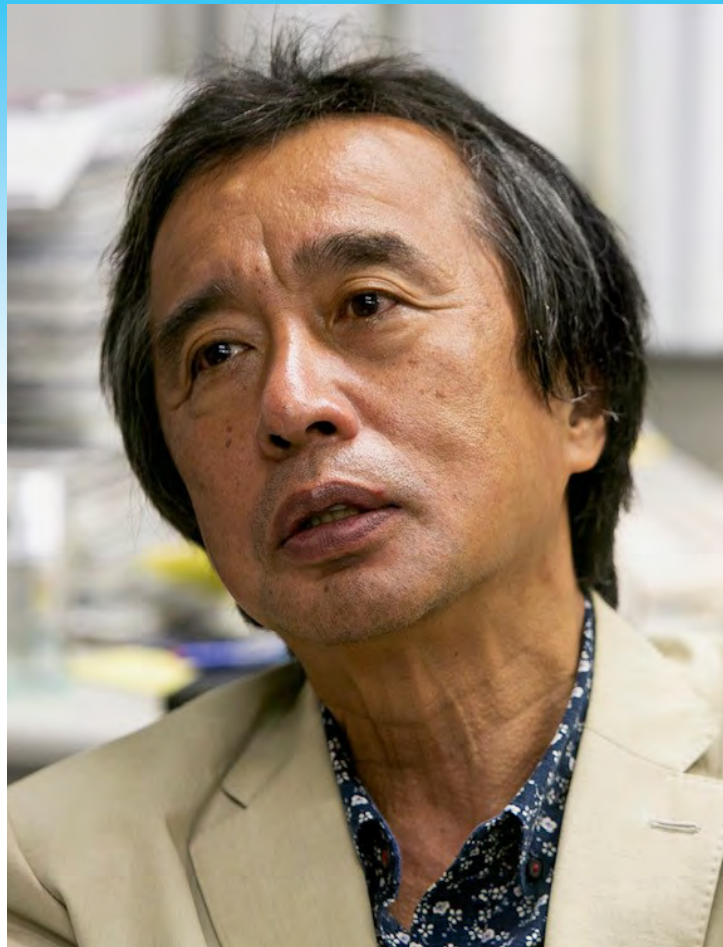


死刑廃止を考えるトークイベント 金平茂紀氏講演会

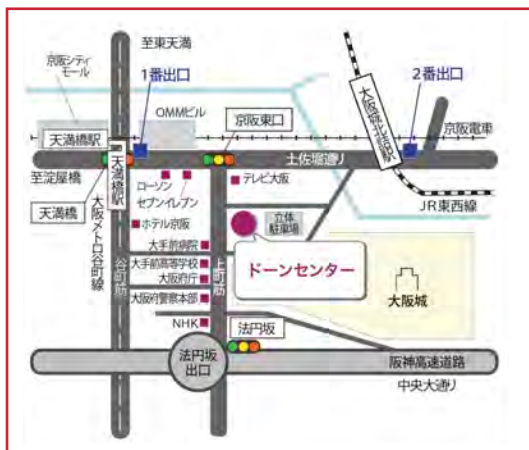
死刑と、社会と、歴史と… ささやかな取材経験から死刑を考える

講演者は、49年間、テレビや活字の「報道」の世界で、仕事をしてきた経験があります。もういい加減にいい年です。取材経験を踏まえて、死刑がなぜ今に至るまで日本では廃止されていないのかを皆さんと一緒に考えたいと思います。最近の取材例（袴田事件、津久井やまゆり園事件、安倍晋三元首相殺害事件）の当事者取材で経験したことを皆さんと共有しながら、死刑＝国家によるシステムティックな殺人が当事者たちに与えた絶対的な影響を考えてみたいと思います。基本は、死刑囚や無期懲役囚は決して私たちとは異なる「他人」ではないということです。



◇金平茂紀(かねひら しげのり)さん

ジャーナリスト。1953年、北海道生まれ。1977年にTBSに入社。以降、2022年に退社するまで一貫して報道の現場で、記者、ディレクター、キャスターなどをつとめた。モスクワ、ワシントン、ニューヨークなどに駐在経験。取材テーマは多岐に及ぶが、死刑、冤罪は、生涯にわたるテーマ。早稲田大学、沖縄国際大学などで教鞭をとった。著書多数。日本ペンクラブ言論表現委員長。映画と音楽と演劇のない人生は何とつまらないだろう、と思いながら生きている。



2026年 11月23日(月・祝)

14:00～16:30予定(13:30 開場) 資料代: 1,000 円

大阪天満橋ドーンセンター6F・大会議室3
大阪府大阪市中央区大手前1丁目3-49